

厚生文教常任委員会

- 委員長 飛賀 貴夫
副委員長 黒川 悟
委員 脇田 義政
委員 吉原 秀信
委員 南里 正秀
委員 丸山 康夫
委員 時任 裕史

学校教育課

小中学校へのエアコン設置に関する調査結果報告

これまでに先進地の事例研究（グリーンカーテン、エコスクール、反射・断熱効果のある外壁塗装）及び現場での検証実験（ミストシャワー、壁掛け扇風機、スプリンクラー）等を実施。
また、6月から7月に、教室内の温湿度測定も実施。
最近の国や近隣市町の動向を見据え、小中学校へエアコンを設置する方針を決定。



役場1階窓口の図書返却ボックス

社会教育課

図書館事業新サービス

平成30年9月1日からCDDVDの貸出点数が、2点から3点まで、貸出期間が7日から8日間に変更。
また、役場・うみハピネスの窓口で図書（CD・DVDを含む）の返却が可能になる。

環境課

宇美町「空き家バンク」媒介に関する協定締結

空き家を有効活用し、生活環境の保全と定住促進等による地域活性化を図るため、「空き家バンク」制度を開設。
宇美町と不動産関係団体で協定書を締結。糟屋郡内では宇美町が最初。

対象は小中学校8校で普通教室、特別教室合計288教室を予定。経費は約4億円。

問 所有者がわからず、空き家バンクに登録できない家は。

答 現在、町内に152軒の空き家があり、所有者を調査中のため、空き家バンクに登録できない空き家が28軒ある。

福祉課

敬老祝金事業

平成30年8月15日現在、対象者数は77歳365人、88歳141人、99歳13人、100歳5人、101歳以上14人、合計538人。

最高齢者は109歳女性。金額は一律1万円、支給方法は口座振込。

健康づくり課

小学5年生に対する血液検査（うみつ子健診）

これまで健診年齢を16歳からとして取り組んできたが、脳梗塞や心筋梗塞等を起こさず、生涯を健やかに過ごすためには、より早期からの生活習慣予防の取組が必要と判断。

平成30年度新規事業として、町内全小学校の5年生で事前に申込みのあった児童を対象に血液検査を実施し、検査結果をも



健診風景

とに、保健師等による保健指導や学習も実施予定。
子育て支援課

宇美町保育所整備計画

平成30年4月現在、認可保育所は、町立4園、私立4園。施設の増改築や保育所の新設により定員を増やし、4月時点での待機児童はゼロ。
現在策定中の宇美町公施設再配置計画では、「現在の町立保育所のうち、複数園は、

平成30年度より民営化の検討に着手し、概ね5年以内に民営保育所の開園を目指す」としている。

この方針に基づき、施設の老朽化が進んでいる柳原保育園と貴船保育園を民営化、建替えを進めるとともに、定員規模の見直しも行う。

問 町立保育園は、将来4園すべて民営化するのか。

答 当面は2園の民営化を目標としている。

常任委員会視察研修報告

総務建設常任委員会

- 日程 平成30年10月23日～24日
- 視察先 長野県小布施町・国会議事堂
- テーマ まちづくりについて

小布施堂界隈の町並みを美しく再構築した昭和55年～62年の修景事業。

行政・個人・法人の立場の違う地権者が対等な立場で話し合い土地の交換、賃貸により配置替えをした。国からの補助金に頼ることなく新旧建築物の調和した美しい町並みを作り「小布施方式」と呼ばれ全国から注目をされている。中でも郷土の先覚・高井鴻山の招きにより、稀代の浮世絵師・葛飾北斎の出会いがあり富嶽三十六景などの多くの肉筆画が残っている北斎館には、毎日三千人の交流観光客が訪れている。

小布施方式修景事業のコンセプトは『外はみんなのもの、内は自分のもの』として、オープングリーンも交流の一つとして実施されている。また、敷石の代わりに栗の木を使った裏路地の『栗の小径』は代表する観光スポットとなっている。



小布施町での視察研修



国会議事堂の視察

厚生文教常任委員会

- 日程 平成30年10月18日～19日
- 視察先 大阪府茨木市・京都市
- テーマ 学力向上に関する取組について

大阪府茨木市は、文豪川端康成が生まれ育った地としても有名で、大阪市と京都市の間に位置するベッドタウンの街。

小中学生の学力向上を市の最重要施策として掲げ、近隣や他県から茨木市で子育てをしたいと願う若い子育て世帯の流入促進をめざし、着実に成果を上げている。

「次世代の子どもたちを育てる教育のまち茨木」が市のキャッチフレーズで、茨木っ子グローバルングアッププラン～一人も見捨てへん教育～を掲げている。

学校現場の声を拾い、授業改革を行うと共に、学習サポーターやスクールカウンセラーなどの数多くの人的支援を行い、教員の負担を軽減させている。

また、京都市子育て支援総合センターこどもみらい館を訪問。



厚生文教常任委員会視察



京都市子育て支援総合センター

議会広報常任委員会

- 日程 平成30年10月11日～12日
- 視察先 埼玉県寄居町・三芳町

埼玉県寄居町は、平成29年度に全国町村議会広報コンクールで最優秀賞を受賞した。宇美町議会広報も寄居町に少しでも追いつくことができればと訪問した。

寄居町の議会広報は、数多くの町民の声を取り上げて議会広報に掲載している。広報委員の全員が常にカメラを片手に取材に出かけるなど精力的な活動を展開している。

町民の声を紙面に掲載するだけでなく、取材した声を取りまとめて、町の執行部に対して議員提案として政策提言を行っている。

さらに、執行部からの回答を広報に掲載している。議会からの提言の大半が実現するなど、議会広報をとおして住民の代弁者としての役割を果たしている。



全国コンクール最優秀賞受賞作